

北大生協 2005 年度 環境配慮へのとりくみ紹介

< 情報公開 > 北大生協ホームページにて「北大生協環境方針」を公開。

<http://www.hokudai.seikyoku.ne.jp/soumu/kankyoku/index.html>



< 地域貢献 > 北大生協が企画する「ゴミナビゲーション」「エコツアー」の実施。

100 名の北大生ゴミナビゲータ（ゴミの分別指導係）が大学祭でゴミ分別をナビゲート。

大学祭をきれいにしながら環境への配慮を訴える。



< 2005 大学祭でのゴミナビゲーション >



< 2005 エコツアーでの処分場見学 >

ゴミナビゲーションの一ヶ月後に 60 名が参加した「エコツアー」では、実際のゴミを追いかけて「ゴミ最終処分場」と「ペットボトルフレイク化施設」の見学を実施。

北大に帰って学内清掃後「北大のゴミの現状視察」グループ、「ゴミの少ない節約料理術」グループなど興味のあるテーマに分かれてディスカッションを実施。

< 省資源 > 再利用の促進・リサイクルへの協力

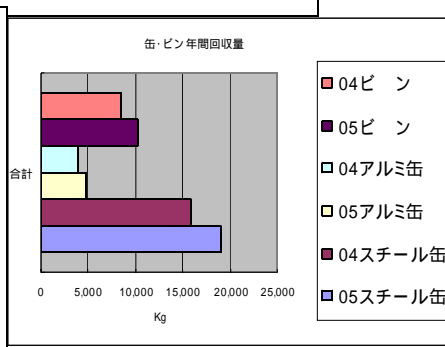
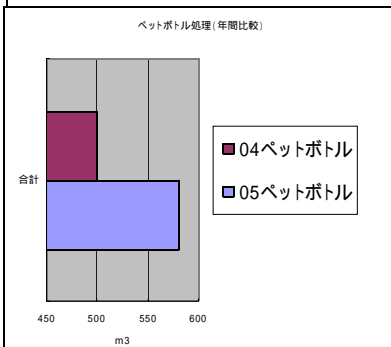
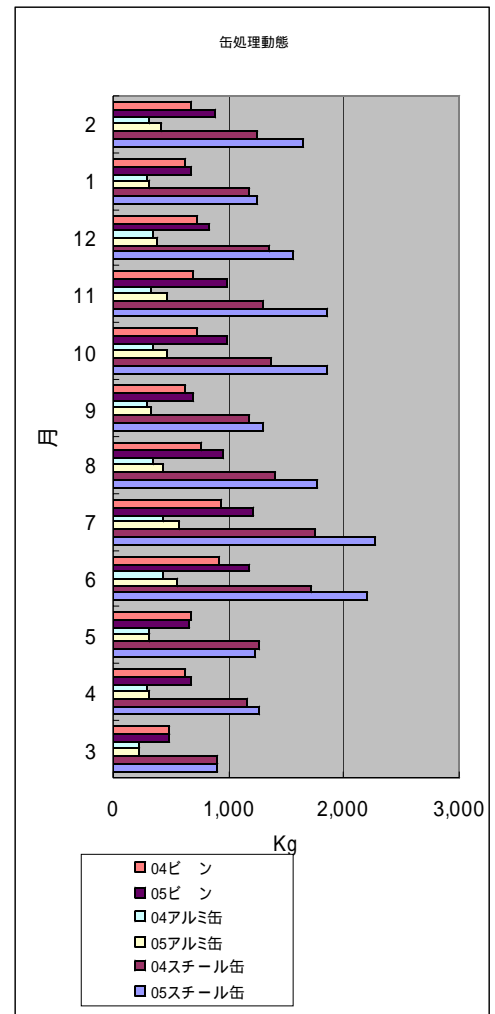
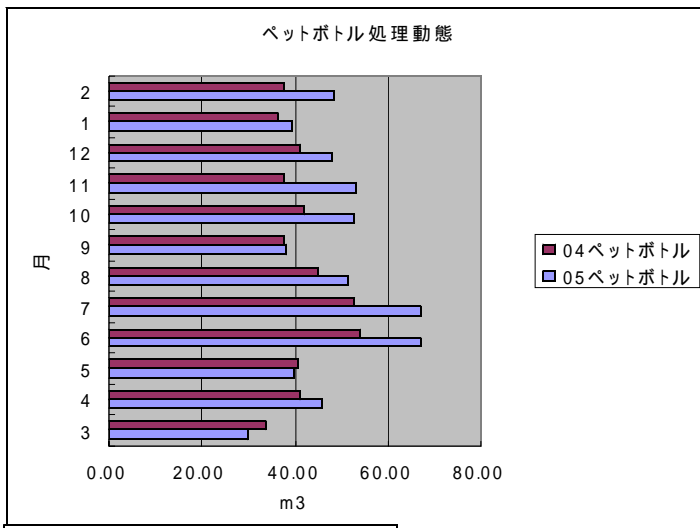
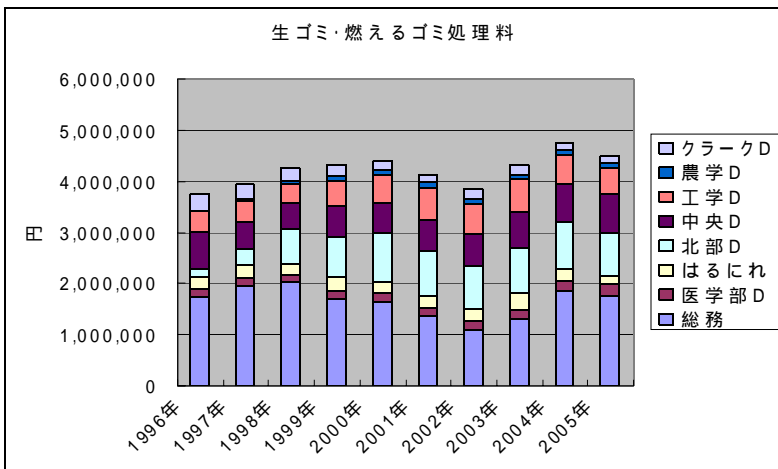
- ・業務内部文書の送達には古封筒を再利用
- ・試し印刷などには片面使用済み用紙利用を指導
- ・食堂の割り箸は国産間伐材を使用した「樹恩 割り箸」に 2002 年から変更
世界的な自然破壊に繋がる安価な輸入割り箸は使用していません。

北大生協「樹恩割り箸」 <http://www.hokudai.seikyoku.ne.jp/foodserv/waribasi/waribasi.htm>

樹恩ネットワーク <http://juon.univcoop.or.jp/>

< 資源の循環利用 > ゴミの分別収集と分別回収・リサイクルを実施中

- ・プリンタ消耗品のリサイクル用回収 BOX を設置
回収 BOX 協力メーカー以外も回収 メーカーごとに回収しリサイクルへ
- ・廃電地の回収
- ・燃えるゴミ・生ゴミ・燃えないゴミの分別回収
- ・ダンボール・印刷紙 資源ゴミとしてリサイクルへ
- ・牛乳パックの回収~リサイクルを実施 (2005年は8,500枚を回収しました)
- ・空き缶・空き瓶 専用収集車で毎月回収しそれぞれの素材ごとにリサイクルへ
自動販売機の売り上げから「環境対策費」を用意しこの処分費用に充当。



<グリーン購入> グリーン適合製品の優先購入がしやすい売り場作りの実施

- ・大学のグリーン適合品優先購入に対応した表記の実施
- ・レシートでの確認(文具のみ)も可能な、購入者への啓蒙活動
- ・店頭で常時陳列している文具商品の値札やレシートでグリーン適合商品を見分けられる。

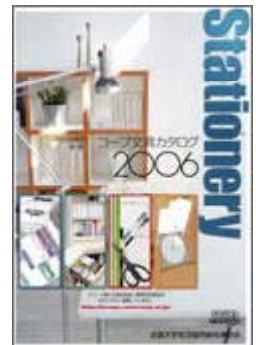
商品名の前に 「@」 がついている商品は適合品
(13 @ RF-A4P)
「*」 がついているのが不適合品
(13 * F-887-5 黄)

- ・商品のプライスカードも同様



- ・もちろん
適合品を優先的に在庫展開。

- ・コープ文具カタログ・UNIV COOP カタログショッピングなどでのグリーン適合マーク表記の実施



毎月発行される univ.coop カタログショッピングにも適合品をわかりやすく表示。

Windows ノート
ハイコストパフォーマンスノート 1311 751320

約3.5kg
15型スーパーシャインXGA
Celeron M380 1.60GHz

PowerPoint 2003バンドル

①WinXP-Home(SP2)②インテルCeleron M380(1.60GHz)③512MBデュアルチャンネル対応(最大2.5GB)④約80GB⑤15インチ高輝度・低反射XGA⑥FDD内蔵⑦DVDスーパーマルチドライブ⑧約1.1時間⑨トリプルワイヤレスLAN対応・1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T対応⑩office Personal 2003⑪光センサーUSBマウス、リモコン付属

04329783 税込総価 **159,800円** 本体価格152,191円 消費税7,609.6円

UNIV.COOP
カタログショッピング

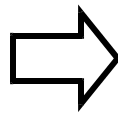
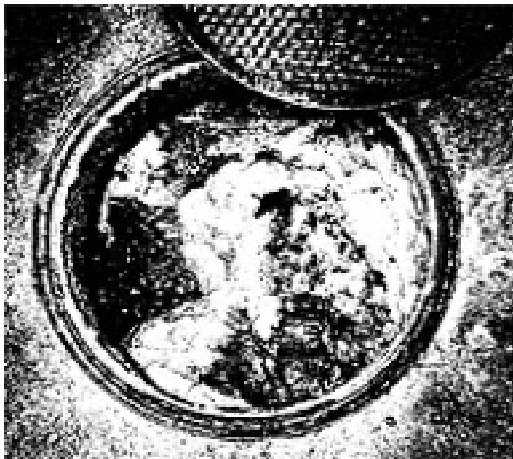
UNIV.COOP カタログショッピング

0120-18-2345

< 環境負荷の低減 > 食堂店舗での定期的なグリストラップ清掃の実施

- ・排水量トラップの大きさなどにより年2～4回実施
- ・水質に配慮した洗剤の使用を励行
人体、環境に優しい無苛性・無リン アルカリ性洗剤による食器洗浄の実施

(グリストラップ清掃前)



(清掃後)



北大生協	平成17年度 グリストラップ等清掃実績												
	実施月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
グリストラップ清掃													
北部食堂													
ハルニレ食堂													
中央食堂													
工学部食堂													
農学部食堂													
配水管清掃													
中央食堂													
工学部食堂													
農学部食堂													
雑配水槽清掃													
工学部食堂													

< 学習・教育 > 環境をテーマにした学習会などの開催

6/20 「生ゴミ処理機とバイオトイレの見学」 (北大農学部 森林資源科学講座)

寺沢 実 教授にお世話になりました。

(参加) くらしと環境委員会メンバー 他5名

7/2 「環境セミナー 2005」 (苫小牧研究林)

森林の維持・活用と環境について学びました。

(参加) 37名

10/5-13 「ドイツ環境保全展」 持続可能なくらしと社会

生協会館店 3F にてパネル展として開催



研究林内でフィールドワーク



ドイツ環境保全展 (パネル展)

11/29 「札幌駅南口開発 ゴミ処理施設の見学」

(JR タワー地下)

(参加) 生協くらしと環境委員会メンバー 他6名

12/1- 継続中 「ドイツ環境保全展」 第2弾

持続可能なくらしと社会

パネル3枚を交換しながら、階段踊り場にて開催



階段でのパネル展を継続

きぼうの虹 302号掲載 <環境かわら版>

テーマ: 「レジ袋を考える」

「改正容器リサイクル法」に向けた考え方を表明

「レジ袋の削減」

国は削減目標を2017年にもレジ袋を有料化する方針で、現在、環境省・中央環境審議会などで、「容器リサイクル法」の改正の取組を進めています。この改正は、レジ袋の削減に資する日本生協連の考え方を参考にしています。

●レジ袋削減の取組
全国の平均では、1日70年代から買い物の頻度が増え、レジ袋の削減に資する取組を進めています。1日80年代前半からはスタンダード方式、1995年からレジ袋の有料化に取り組みが始まっています。

全国的な削減率
全国的な削減率は、平均削減率は約10%です。削減率が高いのは、レジ袋の削減に資する取組を進めている自治体です。削減率が高い自治体は、レジ袋の有料化を進めている自治体です。

全国的な削減率
全国的な削減率は、平均削減率は約10%です。削減率が高いのは、レジ袋の削減に資する取組を進めている自治体です。削減率が高い自治体は、レジ袋の有料化を進めている自治体です。

この件についてはお問い合わせ先「日本生協連環境推進部」までお問い合わせください。また、環境省・中央環境審議会などで、「容器リサイクル法」の改正の取組を進めています。この改正は、レジ袋の削減に資する取組を進めています。

全国的な削減率
全国的な削減率は、平均削減率は約10%です。削減率が高いのは、レジ袋の削減に資する取組を進めている自治体です。削減率が高い自治体は、レジ袋の有料化を進めている自治体です。



レジ袋の有料化は、レジ袋の削減に資する取組を進めています。この改正は、レジ袋の削減に資する取組を進めています。

全国的な削減率
全国的な削減率は、平均削減率は約10%です。削減率が高いのは、レジ袋の削減に資する取組を進めている自治体です。削減率が高い自治体は、レジ袋の有料化を進めている自治体です。

2006年度 環境実施目標

2006年度はこれまでの準備を踏まえて以下のように実施努力いたします。

2006年度の環境実施目標

北海道大学生協同組合

NO	環境方針	環境側面	環境目的	2006年度環境目標・達成目標	取組みの例(予定を含む)
3	社会への貢献	情報公開	地域社会への情報公開	北大生協の環境への取り組みについて公開する	・ホームページでの公開 ・北大生協 2005年度「環境配慮へのとりくみ紹介」を公開
		環境活動の継続	環境活動の継続	大学が構築する環境マネジメント実施体制に継続して参画する	・大学のEMSのサイトとして環境報告を公開
5	環境教育・研究	環境配慮への啓発	環境配慮への啓発	全学規模の環境配慮イベントを実施する	・大学祭でのゴミ分別を学生主体に進める ・環境問題へ取り組むキャンペーンの実施
6	環境負荷の低減	省エネルギー	エネルギー消費量を抑える	電気、ガス、石油、ガリソ使用量の把握 事務所内の温度設定を明示	・金額ではなく「量」としての把握・集計 ・夏クールビズ:28 / 冬ウォームビズ:20
7		省資源	紙・水・包装資材の節約	紙・水・包装資材の節約	・会議資料「両面コピー」の徹底 ・電子情報の活用 ・レジ袋削減の取組
9		資源の循環利用	廃棄物の分別を徹底し、廃棄物の発生を抑制、リユース・リサイクルを促進 循環型林業への協力	紙類の分別を徹底するとともに、ペットボトル空き缶などの資源化ごみの分別を徹底する 道内産割り箸の利用	・事務所内の紙の分類強化でリサイクルへ(タンボール/新聞紙・雑誌カクログなど・上質紙) ・ビン・缶・ペット分別収集 ・店舗ゴミ箱の点検～再整備 ・下川町FSC認証森林産のCoC認証割り箸の導入
11		グリーン適合製品の優先供給	グリーン適合製品の優先供給で環境への配慮	グリーン適合商品の利用の啓蒙 北海道大学グリーン調達方針に基づくグリーン適合商品の仕入れと供給	・グリーン製品に関する周知 ・グリーン製品の積極的仕入れ ・グリーン非対応商品の入れ替え
13		廃水の管理	廃水の浄化を促進(食堂部門)	グリストラップ清掃の適正な運用と水質検査の実施	・グリストラップの定期清掃実施 ・定期的な水質調査
14	放置自転車の存在	放置自転車を削減し、効果的な自転車管理体制を構築	違法駐輪の削減のための管理について大学と検討を開始する	・不要自転車回収～リサイクルの検討～大学への提案	

NO.は、「北海道大学2005年度の活動目標」のNO.に符合しています。

北大生協 環境実施体制

